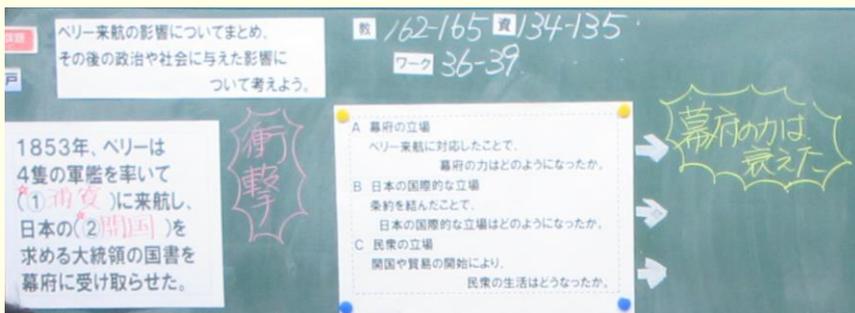


# 越谷市立平方中学校

中学校・社会科  
(歴史的分野)

小単元名：開国と近代日本の歩み  
2節 欧米の進出と日本の開国

▶ 内容や時間のまとまりを見通した授業展開・課題設定の工夫



単純な知識の暗記とならないよう、それぞれの出来事が生じた理由や背景を考えさせ、歴史的な出来事のつながりを意識することができるように工夫していた。また、生徒が主体的に追究して授業を進めることができるよう、単元を貫く課題(探究課題)を設定していた。

本小単元における問い(「欧米とアジアの関係が変化する中で、なぜ江戸幕府はほろんだのでしょうか」)を明確にすることで、世界の歴史が日本の歴史に大きな影響を与えていることを意識させる授業を展開していた。

▶ 主体的・対話的で深い学びの実現に向けたICTの効果的な活用



「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けて、資料提示や協働的に取り組む場面において、ICTを効果的に活用することができるように学習活動や形態等の工夫がなされていた。資料の提示や配付の際は、学習アプリを経由して効率よく学習を進められていた。

また、協働的に活動する場面では、「共有ノート」の機能を活用することで、1つの資料を基にグループ内で議論が活発に進められる様子が見られた。

## 参会者アンケート等から

研究会のあり方・全体的な感想

【授業・協議・全体について】 ※一部文末等を編集しています。

○授業構成の考え方や授業の展開の仕方など、すべてが勉強になった。自分も単元計画の段階から参考にしていきたいと思う。

○探究的な課題を設定することで、生徒たちの好奇心をくすぐる授業展開であったため、主体的な学びにつながるところが参考になった。



○学習アプリを使った実践が大変勉強になった。  
資料提示の仕方や資料の共有による生徒の課題への取組方法など、学ぶべきところが多かった。

○他市町の先生方の意見や、指導者の先生からの御指導をいただくことで、1人では得られないものが得られた。

○異校種（中学校）の授業を参観し協議することで、小学校にはない視点を学ぶことができた。

○自分にはない視点や考え方に気付くことができた。自分の授業を振り返るきっかけにもなった。

○本日の協議を通して、先生方の意見も参考になり自分の授業改善に一石を投じることができた。

○まさにお手本のような授業だった。普段私たちが悩みながら行っていることを、授業者の先生も工夫をされているのが分った。また、新たに問いを立てるということも考えていきたいと思った。



## 【研究協議会】

授業者からの感想、グループ協議、グループからの協議内容の発表、指導者からの指導講評

### — 私の授業の観てほしいポイント —

《付箋の活用方法》

青：授業の良かった点

赤：授業の改善点

黄：改善提案（こういう方法はどうか）

所属校 越谷市立平方中学校 第2学年

単元名 開国と近代日本の歩み 欧米の進出と日本の開国

学習内容 開国と不平等条約

3つのグループに分かれて、資料を根拠に開国した理由や外交関係、

国内への影響について、多面的・多角的に考察し、表現する。

主な教具 ワークシート、タブレット端末、資料



#### 観てほしいPOINT①

エキスパート活動で用いたワークシートや資料、タブレット端末の活用は、主体的・対話的で深い学びの実現につながる効果的なものであったか。



#### 観てほしいPOINT②

単元計画や本時で設定した学習課題や問いは、生徒が主体的に追究して授業を進めることにつながっていたか。



『私の授業の観てほしいポイント』に沿った研究協議を行いました。